

## 船級規格認証取得における注意事項

Smart Portal < Pro-face® > SP5000 シリーズ、フラットパネルディスプレイ  
< Pro-face® > FP5000 シリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書には船級規格認証取得時の制約事項につきまして内容を記載しています。  
本機を、船級協会の認証を取得されるシステムへご使用頂く際には、制約事項に従って、正しい取り扱い  
方法と機能を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

なお、各船級協会の証明書、証明番号につきましては、弊社ホームページでご確認ください。  
弊社ホームページ <http://www.proface.co.jp/worldwide.html>

### 1. 取得船級規格認証

SP5000 シリーズ及びFP5000 シリーズは、下記の船級規格認証を取得しています。  
最新の状況につきましては、弊社ホームページでご確認下さい。

American Bureau of Shipping	(ABS)
Bureau Veritas	(BV)
China Classification Society	(CCS)
Det Norske Veritas - Germanischer Lloyd	(DNV-GL)
Lloyd's Register	(LR)
Nippon Kaiji Kyokai	(NK)
Registro Italiano Navale	(RINA)

### 2. 対象製品

#### ・SP5000 シリーズ

プレミアムディスプレイ	PFXSP5800WCD, PFXSP5700WCD, *1 PFXSP5700TPD, PFXSP5660TPD, PFXSP5600TPD, PFXSP5500TPD
アドバンストディスプレイ	PFXSP5600WAD, PFXSP5500WAD, PFXSP5400WAD
オープンボックス	PFXSP5B40, PFXSP5B41*2
パワーボックス	PFXSP5B10

\*1 PFXSP5800WCD, PFXSP5700WCD は DNV-GL のみ取得しています。

\*2 PFXSP5B41 は DNV-GL および NK のみ取得しています。

#### ・FP5000 シリーズ

PFXFP5700TPD, PFXFP5600TPD

### 3. 制約事項

SP5000 シリーズ及び FP5000 シリーズの、船級規格認証取得時の制約事項につきまして内容を記載しています。

- 本機の取り付け、配線、使用につきましては、SP5000 シリーズ、FP5000 シリーズ取扱説明書、または、SP5000 シリーズ、FP5000 シリーズ ハードウェアマニュアルを必ずご確認ください。
- 本機を、金属製の筐体、または、金属製の制御盤へ取り付けて下さい。金属製の筐体、または、制御盤の金属部分は必ず接地させて下さい。
- 本機の電源ラインへノイズフィルタを必ず取り付けて下さい。  
ノイズフィルタ：Schaffner 社製 Type FN2070-10-06 または、同等のもの。
- 本機の電源ライン、および、通信ラインのケーブルへフェライトコアを必ず取り付けて下さい。

#### フェライトコアの取り付け条件

シリーズ	インターフェース	個数	ケーブル 巻数	フェライトコア
SP5000	電源ライン	1	3	Seiwa 社製 E04SR401938 または、同等のもの。
	COM1	1	2	Seiwa 社製 E04SR301334 または、同等のもの。
	COM2	1	2	
	LAN1	1	2	
	LAN2	1	2	
	DVI-D	1	2	
	USB1(Box 側 Type A)	1	2	Seiwa 社製 E04SR200932 または、同等のもの。
	USB2(Box 側 Type A)	1	2	
	USB4(Box 側 Type A)	1	2	
	USB(Display 側 Type A)	1	2	
	L-IN/MIC	1	2	
	AUX(Alarm out)	1	2	
	AUX(Line/Speaker)	1	2	
FP5000	電源ライン	1	3	Seiwa 社製 E04SR401938 または、同等のもの。
	DVI-D	1	2	Seiwa 社製 E04SR301334 または、同等のもの。
	USB(Type B)	1	2	Seiwa 社製 E04SR200932 または、同等のもの。
	USB(Type A)	1	2	

巻数につきまして、フェライトコアにケーブルを1度通すたびに1巻とします。  
フェライトコアは、できる限り本機近くに取り付けて下さい。  
電源ラインのフェライトコアは、ノイズフィルタより本機側へ取り付けて下さい。

- 製造日が2018年10月第1週 (DATE:1840) 以降のディスプレイをバッテリー駆動で使用する場合は、24VDC 出力のものをご使用下さい。

以上